

9
vol. 235

広報 縄文村だより vol.235(9月号)

Jomon Times

令和7年9月1日

●編集・発行●

奥松島縄文村歴史資料館
東松島市宮戸字里81-18
TEL 88-3927 FAX 88-3928

縄文土器のおはなし。

そもそも「縄文」とは？

植物の繊維を撚った縄（原体）を土器の表面に押し当てたり、ころころと転がしてできた「縄目の模様」のことを「縄文」とよびます。

その縄目の文様がついた土器を「縄文土器」といい、縄文土器が盛んに作られた時代を「縄文時代」といいます。



コロコロ…
原体を転がして
いるところ。



これが「縄文」



大人も夢中に…!



より高みを目指して!

土器は縄文人の大発明!

縄文土器の発明によって「煮る」という方法が可能になり、それまで生で食べられなかったドングリ類やトチの実などのアク抜きができるようになったり、長時間煮込むことで堅い肉を柔らかく調理できるようになりました。土器は食べることで動物の量と種類を格段に増やし、食生活を向上させた縄文人の大発明といえるのです。

縄文土器は煮炊き用の鍋のほか、盛り付けたための食器、ドングリなどの貯蔵、そして亡くなった赤ちゃんや子どもの棺としても使われました。



縄文人に近づけるか？
限界に挑む!

一方、本格コース10名の皆さんは、参考資料や土器のレプリカを観覧しながら、土器作りに打ち込みました。今年も力作ぞろいとなりましたが「何度やっても形が上手くいかない」「文様のバランスが難しい」と、納得できていないよう…。今年で5年目となった本格コース、更なる高みを目指したい皆さんでした。今回作った土器は乾燥させ、9月上旬に野焼きをする予定です。

縄文村開館当時から続く長寿イベント!

縄文教室

はじまる!



縄文時代の暮らしを3回にわたって体験するイベント「縄文教室」。7月19日、20日の2日間、初回の土器作りを開催し、県内外から42名が集まりました。

初心者も夢中に!

縄文土器の基本を学びながらオリジナルの土器を作る「通常コース(1日)」と、里浜貝塚をはじめ縄文時代の遺跡から出土した土器の再現に挑戦する「本格コース(2日間)」の2コースにわけて行いました。

今年の通常コースは、初参加の方が多く、土器作りの匠・菊地逸夫先生(元・東北歴史博物館)から丁寧に作り方を教わりながら、土器作りを進めました。

子ども達のオリジナリティあふれる形や装飾は目を見張るものがありましたが、意外にも熱中していたのは大人のほう。作っていくうちに「こんな形や装飾をしてみたい」とアイデアが浮かび、先生やスタッフに相談しながら作る姿が印象的でした。

お知らせ

史跡指定 30 周年・市制 20 周年
記念企画展くるり 里浜貝塚
- 発掘成果と史跡活用の足あとを辿る -

Part 1 : 2025 年 8 月 8 日(土)～12 月 6 日(土)
Part 2 : 2025 年 12 月 7 日(日)～2026 年 3 月 29 日(日)
会 場 : 奥松島縄文村歴史資料館

令和 7 (2025) 年、里浜貝塚は史跡指定から 30 周年を迎えました。そこで 30 周年の節目として、本企画展ではこれまでの発掘調査で分かった里浜貝塚の姿から体験イベントなどを通した史跡活用までを、「くるり」と紹介していきたいと思っています。

※Part1、Part2 で一部展示品が入れ替わります!



9 月の土日体験について

9 月はイベントや出張体験が集中しているため、土日祝日に行っている縄文体験は休止します。

【奥松島縄文村まつり】
日程変更のお知らせ

「生涯学習カレンダー」および「縄文村イベントカレンダー」では 11.9 (日) としておりましたが、

11.16 (日) に変更します!

観味美魅 ひがしまつしまの
みりよく発見! 観光と物産みやぎオルレフェア2025
「奥松島コース7周年記念オルレ」参加者募集

宮城オルレの中でも人気の高い奥松島コース(10km)を秋の風を感じながら、ご自身のペースで自然と歴史に包まれた奥松島コースを歩いてみませんか。

昼食には「特製シーフードカレー」の提供を予定していますので、「奥松島コース7周年記念オルレ」にぜひ参加ください。

■日時 10月4日(土)9時30分～15時頃(受付:9時～)

■集合場所 あおみな(東松島市宮戸字川原5-1)

■参加費用 1,500円(昼食代含む)

※9月26日以降のキャンセルについてはキャンセル料が発生します。

■募集人数 150人

■申込期限 9月26日(金)まで ※定員になり次第締め切り。

■その他 悪天候等により中止の場合があります。

■主催 東松島市 ■主管 (株)東松島観光物産公社

■問・申込 (株)東松島観光物産公社 ☎86-1511(平日9時～17時)

